

### 地区の概要

- 事業名：農地中間管理機構関連農地整備事業
- 地区名：葉坂地区
- 受益面積：A=37.5ha
- 総事業費：1,339百万円
- 工期：H30～R8
- 関係市町村：柴田町
- 土地改良区：柴田町土地改良区
- 導入作物予定：水稲、大豆、ねぎ等
- 地区の特徴・PRポイント

- ・地区内全域を対象とした農地所有適格法人を設立し、省力化・低コスト化による農業競争力の強化を図る
- ・省力化による余剰労力を活用して、高収益作物栽培に取り組み、農業所得の向上による法人経営の安定化を図る

### 県内位置図

- 位置 しばたぐんしばたまち  
宮城県柴田郡柴田町



### 作付け計画・実績

#### 【作付け計画(促進計画書)】

- ねぎ A=8.8ha
- ばれいしょ A=0.2ha
- かぼちゃ等 A=2.7ha

#### 【作付け実績(R7)】

- たまねぎ A=1.0ha
- 加工用とまと A=0.8ha
- ブロッコリー A=0.8ha

#### 【作付け計画(R8)】

- 加工用とまと A=1.2ha
- ブロッコリー A=1.2ha
- たまねぎ A=0.6ha

#### 【取組状況】

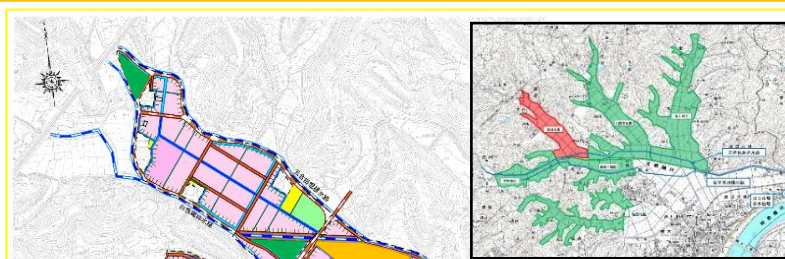
担い手の農事組合法人「葉坂希望の郷」が「高収益作物」に取り組んでいる。令和3年からたまねぎ作付けを始めた。また後作にブロッコリーを加えている。令和7年度からは加工用トマト栽培にも取り組んでいる。

#### 【課題とその対応状況】

たまねぎは排水対策や病害対策、ブロッコリーは適期作付け重要である。1年目の加工用トマトは順調に生産できたが、たまねぎとの作業競合等の課題もある。試験研究機関や農業改良普及センターの実証試験等への取り組み等により、さらに作付け拡大及び収益性の向上を目指す。

### 取り組み内容

### 地区位置図・実践エリア



出典：国土地理院発行2.5万分1地形図を加工して作成



加工用トマト生育状況



たまねぎ生育状況



収穫した加工用トマト

- ：加工用トマト作付エリア
- ：たまねぎ作付エリア